

ヨコモ ドリフト シングル Round 2

RWDエキスパートクラス

《開催要項 1/2》

2022.8.31

開催日 2022年 9月 24日 (土曜日) PM19:00~

開催場所 ラジコンショップ MST
〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町2丁目12-11

開催クラス ●RWD エキスパートクラス /ドリフトに自信がある方向けのクラス。
決勝進出者のうち上位3名は、次回ラウンドよりRWD D1 ドライバーとして認定される。
(ただし参加人数が8名以下の場合は、D1 ドライバーとして認定されるのは1名となります。)

●RWDエキスパートクラス

- シャーシ：ヨコモ製ドリフトまたはツーリングカー キットに限る。オプションパーツは、ヨコモ製とヨコモ公認ブランド製品のみ使用可能。
駆動システムはリヤ駆動の2駆のみ。
- モーター：ヨコモ製のモーターのみ。ターン数規制なし。
- ESC：ブラシレス モーターを使用する場合には、ヨコモ製またはヨコモ取扱い製品のスピード コントローラーを使用すること。
- 全備重量 (RWDクラスのみ)：1100g 以下 (リヤ タイヤ部での計測時)。

●車両規定

- ボディ (本体)：ヨコモ製1/10サイズ、オンロード用スケールボディ各種のみ(YRF、RFコンセプト、トレーラーヘッドなどは使用不可)。
ボディはヨコモ製をベースとして、プラ板で自作したパーツの取り付け、ヨコモ製 ボディ(同一車種、他車種でもOK)の一部を切り取り貼り付けや、パテ盛り等の加工を加えての改造は認められますが、他社製ボディの一部切り取り貼り付けや、他社製エアロパーツの取り付け、ボディ本体全ての自作は認められず禁止。
ABC HOBBY社製ボディ 66137 01 SUPERBODY NISSAN 180SXは使用可能。
(本体以外)：ウイングについては、ヨコモ製のみ使用可能。(ウイングステーは他社製 市販品も使用可)キット標準品やヨコモ製を、加工して装着することは認められますが、自作パーツの装着はできません。また、ウイングの2枚重ねやヨコモ製であっても競技用ツーリングカーやオフロードカー用のポリカーボネート製のものは使用できません。ウイング側面の翼端板(サイドダム)の大きさは片側に付き、縦4cm×横4cm以下に収まっていること。またボディ最後部より後ろ2.5cm以上に、ウイングの一部でもはみ出してはならない。電飾関係に付きましては他社製でも自作でも使用できます。
- シャーシ：全長49cm以下(ボディ含む)、幅23cm以下、高さ15cm以下(車両は全備静止状態で測定、ウイング/翼端板含む)、ホイールベースは28.5cm以下。オプションパーツは、ターンバックル、ショックオイル、デフグリス、ウエイト、サーボ、受信機、ボディピン、ボディマウント、ボディポスト、配線コード、ベアリング、スパーギヤ、ビニオンギヤに限り、ヨコモ製またはヨコモ公認ブランド以外のパーツも使用可能。
- タイヤ：指定コントロールタイヤ DRCドリフト コンペティション タイヤ (レーザー刻印入り) のみ。各クラス大会当日1人1セット支給。
指定コントロールタイヤの追加購入はアリーナショップで購入可能 (購入数制限なし)。改造や加工は不可。
タイヤのレーザー刻印は外側から見えるように組み込む事。(刻印を内側にしている組込みは禁止)
- ホイール：ヨコモ製1/10サイズ、ドリフト用ホイール各種のみ (塗装可能)。改造や加工は不可(TW-SS86、ディッシュホイール等は使用不可)。
禁止事項の例) ホイールの幅を狭める加工。スポークを切除する。切れ込みを入れてしならせて使用する。
- バッテリー：ヨコモ製バッテリー全種類 使用可能。バッテリー搭載位置に関して、フロントアクスル軸とリヤアクスル軸の間にある事。
ボディに搭載は不可。
- その他：ジャイロの使用を全てのクラスで認めます。(メーカー問わず)

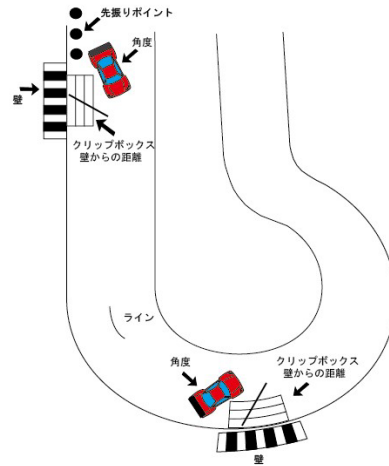
●詳細/その他

- ・ヨコモ公認ブランド：チームスズキ、レイスピード、アソシエイテッド、TNレーシング、チームボンバー、Welc、XENON Racing、Panaracer、MIP、AXON、AME (T-Shox ダンパーのみ)、URAS (エアロパーツのみ)、T&E (ホイールのみ)、ALEXIS (エンジンルーム キットのみ)、ADDICTION (別紙パーツのみ)、RC-ART (別紙パーツのみ)。
- ・その他、イベントの運営に支障をきたすような行為があった場合は、走行をご遠慮していただく場合がございます。

●単走審査基準

- ①壁からの距離：クリップボックスに10cm間隔に3本線を引く (減点方式)
(壁はクリップボックスエリアに設ける。車がヒットしたらコースアウトとなる)
 - ②角度：クリップボックスに基準の角度線を設ける (減点方式)
 - ③先振りポイント：ドリフトするポイントを点でマーク (減点方式)
 - ④ライン：指定ラインを設定 (減点方式)
 - ⑤パッション：会場が沸くようなドリフト (加点方式 最大5点)
・上記の5つのポイントを審査する。
・基本減点方式でパッションのみ加点方式とする。
・①~④の最大得点が95点で⑤の最大得点が5点とし合計100点となる。
・クリップボックスが多ければ減点範囲が増える。
- 追記
①~④の審査エリア内におけるドリフト時のアクシデント (アンダーステア、ドリフトの戻り、ふらつき、失速、流されなども減点対象となります)

※YDS (ヨコモ ドリフト スコアリング システム) のコンピューターによる計測は行いません。



審査基準

ヨコモ ドリフト シングル Round 2

RWDエキスパートクラス

《 開催要項 2/2 》

2022.8.31

競技方式 (予選) < RWD エキスパート クラス >
単走2~4本中のベスト1 本で16名が決勝進出。ただし参加台数が16名以下の場合は8名とする。

競技方式 (決勝) < RWD エキスパート クラス >単走を2 本行い、ベスト1 本により順位決定。

タイムスケジュール PM19:00~ 開会式

参加費 各クラス1名 ¥6,000 (税込)。イベント当日受付にてお支払いください。(イベント当日支給タイヤ 1人1台分含まれます。)

受付・定員 一般受付選手 50名 (プレス・業界関係者含む)。
※定員及び総エントリー数を超えた場合は締切りとなります。結果はヨコモ ホームページにて発表します。
エントリー受付期間は、9月4日 (日曜日) PM20:00より9月18日 (日曜日) PM24:00まで。Webオンラインのみの受付になります。

お客様の顔写真、エントリー名、都道府県、チーム名は、ヨコモホームページ又は、雑誌等に掲載することがありますので、ご了承ください
(本名は公開しませんが、必ずご記載ください)
尚、大会期間中にヨコモスタッフ又はプレス関係者が撮影する画像、あるいは映像はヨコモホームページ、雑誌、テレビ等のメディアに掲載される場合があります。
メディア関係への掲載をご希望されない方は、エントリー時にその旨をご記載ください。